

県外調査（予算決算常任委員会関係）について

1 県外調査

(1) 平成28年11月17日（木）～18日（金）実施分（1泊2日）

①総務省（東京都千代田区）

本県の財政状況は、一般財源収入総額の伸びが見込めない中、社会保障関係経費や公債費、人件費の増加が続き、歳入歳出の両面で深刻な状況にあることから、地方財政をめぐる情勢と、地方の安定的な財政運営に必要な地方一般財源総額の確保に向けた国の考え方について調査を行いました。

②首都圏営業拠点「三重テラス」（東京都中央区）

9月28日にオープン3周年を迎えた県の首都圏営業拠点「三重テラス」について、県財政の視点から調査を行いました。

③茨城県議会（茨城県水戸市）

ファイナンス（資金調達・資金運用等）に関して工夫して取り組む地方公共団体を表彰する「地方公共団体ファイナンス表彰」（主催：地方公共団体金融機構）を受賞した茨城県の「資金調達の多様化の取組」について調査を行いました。

県外調査（子どもの貧困対策調査特別委員会関係）について

1 県外調査

平成28年10月20日（木）～21日（金）（1泊2日）

①特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル（東京都千代田区）

児童養護施設から社会へ巣立つ子どもたちに対し、自立に必要なさまざまな支援を行っているNPO法人ブリッジフォースマイルにおいて、児童養護施設退所前、退所時、退所後に必要な支援、効果的な支援の在り方等について調査しました。

②公益財団法人あすのぼ（東京都港区）

「データやエビデンスに基づく政策提言」「支援団体への中間支援」「子どもたちへの直接支援」を事業の柱とし、大学等と連携した先駆的事例の調査等を行っている公益財団法人あすのぼにおいて、調査・研究データから見える子どもの貧困対策について調査しました。

③荒川区議会（東京都荒川区）

平成25年に「子どもの貧困対策の推進に関する法律」が成立する以前から、独自に「あらかわシステム」と呼ばれる、子どもの貧困対策に取り組んで来た荒川区において、これまでの取組の成果や、取組の中で見えてきた課題について調査しました。

県内調査（サミットを契機とした地域の総合力向上調査 特別委員会関係）について

1 県内調査

(1) 平成28年10月20日（木）

5月に開催された伊勢志摩サミットの中心地であった、伊勢市・鳥羽市・志摩市における、ポストサミット事業への取組状況、サミットの地域・経済への影響等について調査しました。

なお、各市からは、ポストサミット事業への取組状況について、下記のような意見が出されています。

- ・ ポストサミットの取組は「大きく国際的な観光都市を目指す」「子どもたちが世界に目を向ける絶好の機会とする」で括っている。インバウンドに力を入れていきたい、県の支援をお願いしたい。
- ・ 地域が誇る地域資源とサミットで高まった伊勢志摩のブランド力を掛け合わせて、産業振興等にそれを生かしていきたい。
- ・ 地元の郷土愛を深めるようなことや海洋ゴミに代表される環境問題などポストサミットを上手に絡ませていけば、それぞれの目的達成に向けて効果が上がるのではないかと考えている。

また、サミットの地域・経済への影響については、下記のような意見が出されています。

- ・ 19の事業者による弁当協力会が立ち上がり、500食まで対応可能な組織体制ができたことにより、今後の様々なイベントでの活躍が期待できる。
- ・ サミットにより地域のブランド力が向上し、移住相談やふるさと納税の件数が増加している。
- ・ 元々市民が地域の活性化に熱心に取り組んでいたため、サミットを契機にした地域での新たな動きというものが見られないのではないかと。

今後は、最終の委員長報告に向けて、県内調査や参考人招致、県当局からの聴き取り調査で得られた意見をベースに、委員間での討議・議論を更に深めていくとともに、中間報告として申し入れた内容が、どのような形で次年度の県政に反映されているのかの検証等に取り組んでいく予定です。

県内調査（選挙区調査特別委員会関係）について

1 県内調査

(1) 平成28年11月4日（金）実施分（日帰り）

県議会議員の選挙区および定数について、平成26年5月の条例改正により、選挙区及び議員の数が変更となった地域の市町長、議長等との意見交換のため、午前尾鷲市、午後は伊勢市の会場で県内調査を実施しました。

① 尾鷲市（県尾鷲庁舎大会議室）

尾鷲市、熊野市、北牟婁郡、南牟婁郡の市町長及び議長等

② 伊勢市（県営サンアリーナ会議室）

伊勢市、鳥羽市、志摩市、多気郡、度会郡の市町長及び議長等

予算決算常任委員会の活動フロー(平成28年度)

	平成28年							平成29年
	5月会議	6月定例会会議		9月定例会会議		11月定例会会議	2月定例会会議	
	(H28. 5. 16)	(H28. 6. 3~6. 30)		(H28. 9. 15~10. 19)		(H28. 11. 21~12. 21)	H29. 2. 15~3. 21	
予算議案の審査 政策決定		補正予算案等 (総括質疑) (H28. 6. 17) ↓ 分科会審査 (H28. 6. 20~23) ↓ 分科会報告採決 (H28. 6. 28)		補正予算案等 (総括質疑) (H28. 10. 3) ↓ 分科会審査 (H28. 10. 5~11) ↓ 分科会報告採決 (H28. 10. 17)		補正予算案等 (総括的質疑) (H28. 12. 8) ↓ 分科会審査 (H28. 12. 9~14) ↓ 分科会報告採決 (H28. 12. 19)	当初予算及び補正予算等 総括質疑(TV中継) (H29. 3. 7) ↓ 分科会審査 (H29. 3. 8~13) ↓ 分科会報告採決 (H29. 3. 16)	
所管事項調査 政策方向の表明	互選委員会 正副委員長の互選 理事の選任 (H28. 5. 16)	三重県財政の現状 (H28. 6. 28)	(平成28年版成果レポート(案)) (H28. 7. 13) ↓ (知事への申し入れ) (H28. 8. 9)	企業会計決算 補充説明、(総括質疑) ↓(H28. 10. 3) 分科会審査 (H28. 10. 7, 11) 分科会報告採決 (H28. 10. 17)	当初予算編成に向けての 基本的な考え方 (H28. 10. 25~26) 分科会調査(単独開催) ↓(H28. 11. 1~2) 分科会報告 (H28. 11. 14)	当初予算要求状況 H28. 12. 7~8 (12. 8 総括的質疑) 分科会調査 ↓(H28. 12. 9~14) 分科会報告 (H28. 12. 19)		
決算認定議案等の審査 監視・評価				企業会計決算 補充説明、(総括質疑) ↓(H28. 10. 3) 分科会審査 (H28. 10. 7, 11) 分科会報告採決 (H28. 10. 17)	一般・特別会計決算 概要説明 ↓(H28. 10. 19) 総括質疑(TV中継) ↓(H28. 10. 31) 分科会審査(単独開催) ↓(H28. 11. 1~2) 分科会報告採決 (H28. 11. 14)			
執行部の動き		平成28年版成果レポート(案) (全員協議会H28. 6. 3)	申入書に対する回答 (全員協議会H28. 9. 15)	平成29年度経営方針(案) 予算調製方針 (全員協議会H28. 10. 4)	平成29年度予算編成(各部局の提出、知事と部局長との協議、知事査定)		(平成29年度経営方針の確定)	

※当初予算審議及び一般会計・特別会計決算審議以外の総括質疑の実施については、その都度理事会において協議

県外調査

11月17日~18日(1泊2日) 総務省・三重テラス・茨城県議会を訪問し、地方財政の動向や首都圏営業拠点施設の運営状況、資金調達が多様化の取組についてそれぞれ調査を行った。

総務地域連携常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・行財政の運営について
- ・地域振興の推進について
- ・スポーツの振興について
- ・県南部地域の活性化について

2 重点調査項目

- (1) ワーク・ライフ・マネジメントについて
- (2) 移住の促進について
- (3) スポーツの推進・競技力の向上について
- (4) 南部地域の活性化について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) ワーク・ライフ・マネジメントについて (2) 移住の促進について (3) スポーツの推進・競技力の向上について (4) 南部地域の活性化について	常任委員会 所管事項説明 (5/20)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/26)	県内調査 (8/3)	県外調査 (9/5～7)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算、 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度 歳入歳出決算、所管事項 の調査（当初 予算編成に向け ての基本的な 考え方） (11/2) 常任委員会 諮問の審査 (11/25)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/9, 13)		
執行部の主な予定		・成果レポート（案）				・平成29年度 経営方針（案） ・一般会計、 特別会計決算 ・当初予算編 成に向けての 基本的な考え 方		・当初予算要 求状況		・当初予算案	・平成29年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月26日

自然体験活動を通じた地域と人の交流づくりや移住促進に向けた取組（大杉谷自然学校）のほか、熊野古道の活用促進取組等の調査（熊野古道センター）を行う。

8月3日

過疎地域における移住促進の取組（津市美杉総合支所）や強化指定運動部の活動状況等の調査（四日市中央工業高等学校）を行う。

(2) 県外調査

9月5日～7日（2泊3日）

スポーツの推進、移住促進・中山間地域振興にかかる先進的な取組（徳島県議会・高知県議会）のほか、人材誘致による地域活性化や移住交流促進の取組（特定非営利活動法人グリーンバレー）、ワーク・ライフ・バランス推進企業の調査（株式会社神戸製鋼所）を行う。

戦略企画雇用経済常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・ 県の総合企画調整について
- ・ 雇用対策について
- ・ エネルギー政策について
- ・ 産業振興（農林水産業を除く）について
- ・ 国際交流及び観光の振興について
- ・ 会計管理、監査その他行政運営の適正確保について

2 重点調査項目

- (1) 広聴広報の充実について
- (2) 若者の雇用対策・県内定着について
- (3) 三重県中小企業・小規模企業振興条例の検証について
- (4) 観光振興について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 広聴広報の充実について (2) 若者の雇用対策・県内定着について (3) 三重県中小企業・小規模企業振興条例の検証について (4) 観光振興について		常任委員会 所管事項説明 (6/1)	県内調査 (7/25)	県内調査 (8/3) 県外調査 (8/23～25)		常任委員会 議案の審査、所管 事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/5, 7)	予決分科会 平成27年度歳入・ 歳出決算、 所管事項の調査 (当初予算編成に 向けての基本的 な考え方) (11/1)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 13)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/8, 10)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				一般会計・特別会 計決算 平成29年度経営方 針(案) 当初予算編成に向 けての基本的な考 え方		当初予算要求状 況		当初予算案	平成29年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月25日 日本版DMOの取組、MICE誘致等の観光振興の調査を行った。(中勢地域・南勢地域)
8月3日 若年無業者の職業的自立支援、中小企業・小規模企業の現状と課題等の調査を行った。(中勢地域・北勢地域)

(2) 県外調査

- 8月23日～25日(2泊3日) 来場相談件数を右上がりに伸ばしているビジネス支援センター、妊娠・出産を経て復帰した後も女性が活躍し続けられる土壌を作っている民間企業、グリーン・ツーリズムによる地域の活性化を実践する社団法人、効果的な広聴広報を実施している企業等について調査を行った。(中部地方・関東地方)

環境生活農林水産常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・生活文化行政の推進について
- ・環境保全の推進について
- ・廃棄物対策について
- ・農業の振興対策について
- ・林業の振興対策について
- ・水産業の振興対策について

2 重点調査項目

- (1) 文化振興について
- (2) 地球温暖化対策と大気・水環境の保全について
- (3) もうかる農林水産業について
- (4) 獣害対策と獣肉等の有効活用について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 文化振興について (2) 地球温暖化対策と大気・水環境の保全について (3) もうかる農林水産業について (4) 獣害対策と獣肉等の有効活用について	常任委員会 所管事項説明 (5/20)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/26)	県内調査 (8/3)	県外調査 (9/5～7)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/5, 7)	予決分科会 平成27年度歳入 歳出決算、 所管事項の調査 (当初予算編成に 向けての基本的 な考え方) (11/2)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の調査 等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/8, 10)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				一般会計・特 別会計決算 平成29年度経 営方針（案） 当初予算編成 に向けての基 本的な考え方		当初予算要求状 況		当初予算案	平成29年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月26日 文化振興や水環境の保全などに関する取組を調査した。
8月3日 獣害対策や文化振興に関する取組、廃棄物の不適正処理事案を調査した。

(2) 県外調査

- 9月5日～7日（泊3日） もうかる農業に向けた取組や、自然環境の保護・管理に関する取組、戦略的に進める文化振興の取組、獣肉等の有効活用を促進する取組等を調査した。

健康福祉病院常任委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年5月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・保健衛生行政の推進について
- ・社会福祉及び社会保障の推進について
- ・地域医療対策について
- ・子ども及び青少年の育成について
- ・病院事業の運営について

2 重点調査項目

- (1) 地域における医療と介護の提供体制について
- (2) 障がい者の自立と共生社会づくりについて
- (3) 子どもの育ちや子育てを支える体制づくりについて

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 地域における医療と介護の提供体制について	常任委員会 所管事項説明(5/20)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (6/20, 22)	県内調査 (7/26)	県内調査 (8/4) 県外調査 (8/23～25)		常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算 (10/5, 7)	予決分科会 平成27年度 歳入歳出決 算、所管事 項調査（当 初予算編成 に向けての 基本的な考 え方） (11/2)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 13)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/8, 10)		
(2) 障がい者の自立と共生社会づくりについて													
(3) 子どもの育ちや子育てを支える体制づくりについて													
執行部の主な予定		成果レポ ート（案）				企業会計、一般 会計、特別会計 決算 平成29年度 経営方針（案） 当初予算編成 に向けての基 本的な考え方		当初予算要 求状況		当初予算案	平成29年度 経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月26日、8月4日

地域包括ケア病棟の機能や運用状況、家庭的養護の推進に関する取組や医療的ケアが必要な障がい児・者への地域取組などについて調査した

(2) 県外調査

8月23日～25日（2泊3日）

行政とNPOが協働した里親委託推進の取組、障がい者雇用の先駆的な取組などについて調査した

防災県土整備企業常任委員会 活動計画（実績）書 （平成28年5月～平成29年5月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・危機管理及び防災対策の推進について
- ・公共土木施設の整備・維持管理について
- ・都市計画、住宅、その他土木行政の推進について
- ・公営企業（病院事業を除く。）の運営について

2 重点調査項目

- (1) 防災・減災対策について
- (2) 入札制度を含む建設産業の活性化について
- (3) 道路及び流域の整備について
- (4) 企業庁次期経営計画について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月	
(1) 防災・減災対策について (2) 入札制度を含む建設産業の活性化について (3) 道路及び流域の整備について (4) 企業庁次期経営計画について		常任委員会 所管事項説明 (6/1) 常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (6/20, 22)		県内調査 (8/4～5)	県外調査 (9/5～7)	常任委員会 議案の審査、所管 事項の調査等 予決分科会 補正予算等 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度歳 入歳出決算、所 管事項の調査（ 当初予算編成に 向けての基本的 な考え方） (11/1)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 補正予算等 (12/9, 13)				常任委員会 議案の審査、所管事 項の調査等 予決分科会 当初予算、補正予算 等 (3/9, 13)		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				企業会計決算 一般会計・ 特別会計決算 平成29年度経営 方針（案） 当初予算編成に向 けての基本的な考 え方		当初予算要 求状況		当初予算案	平成29年度経営方針			

4 県内外調査について

(1) 県内調査

8月4日～5日（1泊2日） 津松阪港海岸や東海環状自動車道の整備の進捗状況、紀宝町におけるタイムラインの運用状況および紀北町における津波避難施設整備の取組について調査した。

(2) 県外調査

9月5日～7日（2泊3日） 熊本地震について、熊本県議会で発災当時の対応状況や今後の課題について調査したほか、被害の大きかった南阿蘇村などの現状や熊本学園大学での避難所運営の状況について調査した。
また、長崎県の消防団の充実強化策と公共工事の入札契約制度について調査した。

教育警察常任委員会 活動計画（実績）書 （平成28年5月～平成29年5月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・学校教育の充実について
- ・社会教育及び文化財保護行政の推進について
- ・警察の組織及び運営について

2 重点調査項目

- (1) 県立高等学校の活性化について
- (2) 学力・体力の向上について
- (3) 防災対策・防災教育について
- (4) 総合的な犯罪抑止対策と交通安全対策について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 県立高等学校の活性化について (2) 学力・体力の向上について (3) 防災対策・防災教育について (4) 総合的な犯罪抑止対策と交通安全対策について		常任委員会 所管事項説明 (6/1) 常任委員会 議案の審査、所 管事項の調査 等 予決分科会 補正予算等 (6/21, 23)	県内調査 (7/5)	県内調査 (8/5) 県外調査 (8/23 ~ 25)		常任委員会 議案の審査、所管 事項の調査等 予決分科会 補正予算 (10/6, 11)	予決分科会 平成27年度歳入 歳出決算、所管事 項の調査(当初予 算編成に向けて の基本的な考え 方) (11/1)	常任委員会 議案の審査、 所管事項の調 査等 予決分科会 補正予算等 (12/12, 14)			常任委員会 議案の審査、 所管事項の 調査等 予決分科会 当初予算、補 正予算等 (3/9, 13)		
執行部の主な予定		・成果レポート (案)				・平成29年度経 営方針(案) ・一般会計、特別 会計決算 ・当初予算編成に 向けての基本的 な考え方 ・次期県立高等学 校活性化計画(仮 称)骨子案		・当初予算要 求状況 ・次期県立高 等学校活性化 計画(仮称) 中間案		・当初予算案	・平成29年 度経営方針 ・次期県立高 等学校活 性化計画(仮 称)最終案		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

- 7月5日(日帰り) 学校を訪問し、ICT機器を活用した教育の取組(松阪市立三雲中学校)や県内唯一の水産高校として特色ある教育づくりの取組状況(三重県立水産高等学校)などについて調査しました。
8月5日(日帰り) 専門的知識や技術を応用して取り組む科学捜査の現状(科学捜査研究所)や子どもたちが体を動かすことが好きになる体育の実践状況(名張市立百合が丘小学校)などについて調査しました。

(2) 県外調査

- 8月23日～25日(2泊3日) 実学によるビジネス教育の取組状況(指宿市立指宿商業高等学校)をはじめ、県立高等学校教育の改革取組(長崎県教育委員会)や連携型中高一貫教育の取組(長崎県立大崎高等学校)、更には、高齢社会総合対策の取組状況(長崎県警察本部)などについて調査を行いました。

子どもの貧困対策調査特別委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年3月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

・子どもの貧困対策（雇用、福祉、教育など）について

2 重点調査項目

- (1) 学習支援と子どもの居場所づくりについて
- (2) 包括的な支援の在り方について
- (3) 就労支援について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月	
(1) 学習支援と子どもの居場所づくりについて	委員会設置 委員会 重点調査項目、年間活動計画（5/31）	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 （6/27）	県内調査 （7/15） 委員会 〈委員間討議〉 （7/28）		委員会 〈委員間討議〉 （9/15）	委員会 〈委員間討議〉 （10/4）	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉 （11/14）	委員会 〈委員間討議〉 （12/5）	委員会 〈委員間討議〉 （1/20）	委員会 〈委員間討議等〉	委員会 〈委員間討議等〉			
(2) 包括的な支援の在り方について					委員会 〈参考人招致〉 （9/21）	県外調査 （10/20～21）		委員会 〈委員間討議〉 （12/16）				委員長報告		
(3) 就労支援について									委員長報告 （12/21）			知事への提言		
執行部の主な予定		成果レポート （案）				平成29年度 経営方針（案） 当初予算編成 に向けての基本的な考え方		当初予算要求 状況		当初予算案	平成29年度経営 方針			

4 県内外調査について

(1) 県内調査

7月15日

県内の子どもたちを取り巻く現状、抱えている背景や子ども食堂の取組などについて調査した。

(2) 県外調査

10月20～21日（1泊2日）

児童養護施設退所後の支援、子どもの貧困対策の先駆的な取組などについて調査した（東京都内）

サミットを契機とした地域の総合力向上調査特別委員会 活動計画（実績）書（平成28年5月～平成29年2月）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・サミットを契機とした地域の総合力向上について

2 重点調査項目

- (1) 伊勢志摩サミットのレガシーについて
- (2) レガシーを生かした取組について
- (3) 伊勢志摩サミットの経済効果について

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
(1) 伊勢志摩サミットのレガシーについて (2) レガシーを生かした取組について (3) 伊勢志摩サミットの経済効果について	委員会設置 委員会 重点調査項目、年間活動計画（5/31）	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉（6/28）	委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉（7/13）		委員会 〈委員間討議等〉（9/1） 中間報告（9/15）	委員会 〈参考人招致、委員間討議等〉（10/13） 県内調査（10/20）		委員会 〈当局から説明聴取、委員間討議等〉（12/19）	委員会 〈委員間討議等〉	委員会 〈委員間討議等〉 委員長報告			
執行部の主な予定		成果レポート（案）				平成29年度経営方針（案） 当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

10月20日 サミット関連各市のポストサミット事業の取組状況、サミットによる地域・経済への影響等の調査を行った。（南勢地域）

(2) 県外調査

議論の経過に応じて1泊2日以内の行程での調査を実施

選挙区調査特別委員会 活動計画（実績）書 （平成28年5月～）

平成28年12月21日現在

1 所管調査事項

- ・ 県議会議員の選挙区及び定数について調査する。

2 重点調査項目

- ・ 同上

3 活動計画表

重点調査項目	平成28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月	4月	5月
県議会議員の選挙区及び定数について	委員会設置 委員会 重点調査項目、年間活動計画 (5/31)	委員会 〈委員間討議等〉 (6/8)			委員会 〈委員間討議等〉(9/8)	委員会 〈委員間討議等〉(10/4)	県内調査 (11/4) 委員会 〈参考人出席要求〉(11/21)	委員会 〈参考人からの意見聴取〉 (12/16) 委員会 〈委員間討議等〉(12/21)	委員会 〈委員間討議等〉	委員会 〈委員間討議等〉	委員会 〈委員間討議等〉 委員長報告		
執行部の主な予定		成果レポート (案)				一般会計・特別会計決算 平成29年度経営方針(案) 当初予算編成に向けての基本的な考え方		当初予算要求状況		当初予算案	平成29年度経営方針		

4 県内外調査について

(1) 県内調査

11月4日 平成26年5月の条例改正により、選挙区及び議員の数が変更となった地域の市町長、議長等との意見交換のため、午前は尾鷲市、午後は伊勢市の会場で県内調査を実施した。

(2) 県外調査

実施しない

議会活動の中心的な役割を果たす各常任委員会において、委員会活動が「監視・評価・政策立案・政策提言」の充実に寄与できたかという観点から評価を行うためのチェック項目をまとめました。

今年度の委員会活動を振り返り、評価の視点を参考にして、委員(理事)の皆さんで自己評価を行っていただき、5段階評価をしてください。(但し、該当のない項目は評価しませんので、当該項目の評価欄には「-」をつけてください。)

【チェックシートを記入するにあたっての注意事項】

<p style="writing-mode: vertical-rl; position: absolute; left: -20px; top: 50%; transform: translateY(-50%);">15</p> <p>■点数の基準</p>	<p>○委員個人の評価とします。</p> <p>○基準となる点数は「3点」とします。</p> <p>1点・・・「ほとんどできなかった」「不満足」</p> <p>2点・・・「あまりできなかった」「例年よりもできなかった」「やや不満足」</p> <p>3点・・・「通常どおりできた」「例年どおりできた」「普通」</p> <p>4点・・・「通常よりも良くできた」「例年よりも良くできた」「概ね満足」</p> <p>5点・・・「ほぼ完璧にできた」「十分満足」</p>
<p>■評価できない項目 (該当なし「-」)</p>	<p>○チェックシートを記入する前に、委員間で協議を行い、評価項目に含めるか否か(「-」とするか否か)を委員会として決めます。</p>

項目	評価の視点	評価
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	
(6)調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。 []	/

() 委員会活動評価総括表

資料3-2

1 委員会活動の振り返り（委員間討議の結果の概要を記載する）

2 各委員（理事）の評点の平均点

項目	評価の視点	平均点
(1)年間活動計画の進捗度	年間活動計画の内容は適切なものでしたか。 重点調査項目について十分な調査・審査を行いましたか。 年間活動計画に沿って委員会活動を行いましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(2)委員会運営の円滑度	すべての議案・事項を丁寧に調査・審査しましたか。 委員会で十分な議論をしましたか。 委員長報告が各委員の合意したものとなるように努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(3)議員間討議の充実度	議員間討議の機会を十分に活用しましたか。 議員間討議を十分に行いましたか。 議員間討議を通じて合意形成を図るよう努めましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(4)県内外調査の充実度	県内外調査の調査先は適切でしたか。 調査先で十分な調査を実施しましたか。 県内外調査における内容をその後の調査・審査に活用しましたか。 (その他、評価の理由等(自由記載)) []	
(5)県民など多様な意見を活用した調査・審査の充実度	「参考人招致」や「公聴会」における意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ現場de県議会」における県民の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「みえ高校生県議会」における高校生の意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 「請願」、「議員勉強会」、「県民の声」などにおける意見をその後の調査・審査に活用しましたか。 (評価点の理由や気づいた点があれば、記載してください。) []	
(6)調査・審査結果の施策への反映	調査・審査の結果、施策へ反映したこと(例えば、経過報告を求めた、知事への申し入れを行った、議員提出条例の検討を行ったなど)について記載してください。 []	

※評価は5点満点です。(5点・・・大変良くできた、4点・・・良くできた、3点・・・概ねできた、2点・・・あまりできなかった、1点・・・できなかった)

※各項目の自由記載欄については、各委員個人の意見を掲載しております。

常任委員会活動の評価について

今期（平成28年5月～）

1 チェックシートによる評価

平成29年

- 3月7日（火） 予算決算常任委員会理事会（予定）
- 3月8日（水） 常任委員会（戦略企画雇用経済、環境生活農林水産、健康福祉病院）
- 3月9日（木） 常任委員会（総務地域連携、防災県土整備企業、教育警察）

- (1) チェックシートの項目を参考に、1年間の委員会活動を振り返り、良かった点、改善すべき点等を協議する。
- (2) 正副委員長、委員（理事）がそれぞれチェックシートに評点等を記載して提出する。

2 委員会活動評価総括表（案）について協議

- 3月10日（金） 常任委員会（戦略企画雇用経済、環境生活農林水産、健康福祉病院）
- 3月13日（月） 常任委員会（総務地域連携、防災県土整備企業、教育警察）
- 3月16日（木） 予算決算常任委員会理事会（予定）

1での議論とチェックシートによる評価結果を踏まえて作成する「委員会活動評価総括表（案）」について協議し、決定する。

3 委員長会議での報告及び検証

3月21日（火） 委員長会議（予定）

各委員長から、「委員会活動評価総括表」により、1年間の委員会活動の評価を報告するとともに、委員長間で共有すべき取組等を検証し、次期委員会への引継ぎ事項を整理する。

※委員長会議開催後に常任委員会を開催した場合には、「委員会活動評価総括表」への補足の有無・内容について、当該委員会（理事会）において協議し、補足後の「委員会活動評価総括表」を委員長から議長に提出する。

4 代表者会議への報告

5月11日（木） 代表者会議

議長から、委員会活動の評価など議会活動計画の実施状況を報告し、今後の対応方針を決定する。





次期（平成29年5月～）

5 次期委員会への引継ぎ

5月18日（木）委員長会議（予定）

議長から、次期委員長に、代表者会議の決定事項と併せて、前期の委員会活動の評価を引き継ぐ。

6 役員改選後の代表者会議への報告

5月22日（月）代表者会議

議長から、前年度の議会活動計画の実施状況及び今後の対応方針を報告する。